食育とは？

「食育」は、生きる上での基本であって、知育・徳育・体育の
基本となるものであり、様々な経験を通じて「食」に関する知識と
「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実現できる人間を
育てることです。

リスク・コミュニケーションとは？

あるリスクについて関係者間（行政・専門家・企業・市民等）で
情報を共有したり、対話や意見交換を通じて意思の疎通をすることです。
それにより、リスクに関する相互理解を深めたり、
信頼関係を構築していきます。

風評被害とは？

「人々は安全か危険かの判断つかない」
「人々が不安に思い商品を買わないだろう」と
市場関係者・流通業者が想定した時点で、
取引拒否・価格下落という経済的被害が成立する。
いわば「『人々の心理・消費行動』を想像することによる被害」のこと。

関谷直也，「「風評被害」の社会心理―「風評被害」の実態とそのメカニズム―」より

リスク・コミュニケーションって何？

1つの結論を導き出すものではなく、正解のない問題を考え合うことです。
専門家の決定を受け入れさせることでもありません。
リスクの対応には、個人レベルと社会レベルがあります。

個人レベル

**どう行動するかは
個人の判断に委ねられています。**

メッセージの送り手は、個人が求めるリスク回避ができるように情報提供します。受け手はその情報が理解できたかをフィードバックしたり、欲しい情報を自ら取りに行きます。

社会レベル

**社会的な課題を社会として
解決する必要があります。**

リスクへの対策を社会で行うために、各人それぞれが求められる役割を果たし、対話・共考・協働を実践して課題解決を図っていくことです。

あなたの役割はどんなことがあるの？

役割を果たすために
大事なこと

- 協働が重要
  ※協働とは…複数の主体が同じ目的（目標）のために対等の立場で協力し合って活動することです。
- コミュニケーション技術の向上
  例えば、相手を否定的に評価する表現を避ける方法などがあります。
- 相手のことを知る
  相手の立場や状況を理解しましょう。常々のコミュニケーションが大切です。
- 取り組み方を考える
  目的（目標）を達成するために何をすべきか、協働してできることはありませんか？

［共　催］子ども向け食育団体「キッチンの科学プロジェクト(KKP)」
平成29年度放射線健康管理・健康不安対策事業（放射線の健康影響に係る研究調査事業）
「地域保健活動における放射線リスクへの対応のあり方に関する研究」
主任研究者：山口一郎（国立保健医療科学院　生活環境研究部）

［協　力］NPO法人　元気になろう福島

［後　援］渋谷区教育委員会

きのこの食育ワークショップ
workshop

ワークショップ①

2018年2月12日（月・祝）
アカデミー向丘
［午前の部］10:00～14:00
［午後の部］15:00～19:00

ワークショップ②

2018年3月3日（土）
渋谷区文化総合センター大和田
［午前の部］10:00～14:00
［午後の部］15:00～19:00

「食育」の視点から一緒に
放射能のリスク・コミュニケーションを
考えてみませんか？

放射能って
危険じゃないの？

福島県産の食品は
危ないから
避けようかしら？

放射線のことを
知っておいたほうが
良いかも？

放射能・放射性物質を
学んで良いことは
あるの？

興味はあるけど、
目の前の日常が
大変で余裕がない。

難しい用語も多く、専門的に学んだ以外の人にとっては
簡単に理解しにくい放射能のこと。
放射性物質が含まれる食品の安全性は、
必ずしも十分には理解されておらず、
都会では年々興味関心が薄れているのが現実です。
※消費者庁調べ

日々子育てに奮闘しているママ・パパの皆さんが、
子どもに食育を体験させつつ、
親子で楽しく学べる場があれば良いなと思い今回の企画をしました。
「おいしい」の笑顔を支えているのは、実は食の安全です。
放射線に限らず、改めてリスクの考え方を通じて、
食べることの意味、食文化、食への愛しさを
考えてみませんか？

Content Timeline
コンテンツ・タイムライン

- アイスブレイク
  [午前の部]10:00
  [午後の部]15:00
- きのこの食育講座
  [午前の部]10:30
  [午後の部]15:30
- しいたけクッキング
  [午前の部]11:00
  [午後の部]16:00
- きのこで遊ぼう!!
  [午前の部]13:00
  [午後の部]18:00
- リスク・コミュニケーション トークショー（放射線漫才とも評される）
  皆さんと自由な意見交換で楽しい時間を過ごします
- 共考・対話の場 リスク・コミュニケーションにチャレンジ

子どものみんなへ

アイスブレイク
今回のイベントを楽しんで頂くために、自己紹介やイベントの目的を説明します。

きのこの食育講座
きのこができるまでや、野生と栽培きのこの特徴など知ると楽しいきのこの豆知識、きのこの旨味や干し椎茸の戻し方のコツなど料理への活かし方も伝授！子どもから大人まで楽しめるきのこのお話。

講　師

露木 啓
［きのこ営業マン］

老舗きのこ問屋　株式会社バイオコスモ勤務。
きのこの美味しさや栄養など、きのこの魅力を発信し続ける。
「きのこ汁の歌」を作成。

金子 浩子
［キッチンの科学プロジェクト］

子ども向け食育団体「キッチンの科学プロジェクト（KKP）」代表・講師
キッズキッチンインストラクター・国際薬膳師
群馬県食品安全県民会議委員
食と農林漁業の祭典大学生アワード2014　農林水産大臣賞受賞
健康食育AWARD2016年銀賞・オーディエンス賞　W受賞　他

しいたけクッキング
しいたけ料理を作っちゃおう♪
福島県産のしいたけを使って食育クッキング！

講　師

加野 有美
［野菜ソムリエプロ］

野菜ソムリエプロ
食育インストラクター
恵比寿子どもキッチン主宰
手軽においしいレシピコンテスト特別賞受賞（伊藤園主催）
韓国食品アレンジレシピコンテスト優秀賞受賞（韓国農水産食品流通公社主催）

金子 浩子
［キッチンの科学プロジェクト］

メニュー

- しいたけの和風肉詰め（さっぱり仕立て）
- きのこたっぷり炊き込みご飯
- 豆乳味噌ポタージュ

※アレルゲン：大豆・豚肉・鶏肉を使用
※安全に生産された福島県産のしいたけを使用

きのこで遊ぼう!!
きのこにはまだまだ知らないことがたくさんあるよ。きのこクイズやゲームで、きのこをもっと知って楽しもう。

保護者の皆様へ

リスク・コミュニケーション トークショー（放射線漫才とも評される）

講　師

半谷 輝己
［地域メディエータ］

（有）BENTON代表取締役
著書：「それで寿命は何秒縮む？」すばる舎出版

山口 一郎
［国立保健医療科学院］

公衆衛生分野の放射線の課題に取り組んでいます。

第一部「放射線のリスクとどのように付き合う？」
お子様が料理に挑戦中の間、保護者の皆様と放射線に関する疑問や放射線リスクとの付き合い方を一緒に考えます。親として、食の消費者として、放射線の専門家として、様々な立場の視点から意見を交わしましょう。
放射性物質濃度検査体制や最新データの資料を用いて、福島県でのリスク・コミュニケーションの取り組みの紹介もします。

第二部「食の安全と放射線のリスク（損失余命という天秤）」
放射線のリスクはどこまで気にしたほうがよいのか？
食に関しても、添加物・農薬・遺伝子組み換えから食塩の過剰摂取まで様々なリスクがあります。そのリスクの受け止め方や取り組みも立場や状況で違ってくるでしょう。
そこで「損失余命」という天秤を使って、皆様が興味のあるリスクと放射線のリスクを比べリスクとの付き合いを一緒に考えましょう。

共考・対話の場 リスク・コミュニケーションにチャレンジ
午前中のコンテンツを踏まえ、リスクとの付き合い方を楽しく考えてみましょう。リスクの受け入れ方は、答えがなく人それぞれ違います。それぞれの考え方を尊重しつつ、「食の安全」をテーマにリスクについてのコミュニケーションを体験してみましょう。